

# 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組事例 ～えひめ自助・共助推進大会で防災意識向上のための取組を実施～

○平成29年12月20日(水)ひめぎんホールにて、自助・共助の大切さについての理解を深めることを目的に「えひめ自助・共助推進大会」(愛媛県主催)が開催され、約900人が参加しました。

「気象災害への備え～自助・共助で命を守る～」と題した講演や広島土砂災害と自主防災活動の取組みについての活動事例発表に加え、「自然災害から身を守るために～地震・風水害と自助・共助～」を議題にパネルディスカッションも行われました。

また、同時に国土交通省所有の災害対策本部車や照明車、愛媛県所有の地震体験車といった体験ブースも設置され、見学や体験等を通して防災意識向上を図りました。



パネルディスカッションの様子



会場の様子



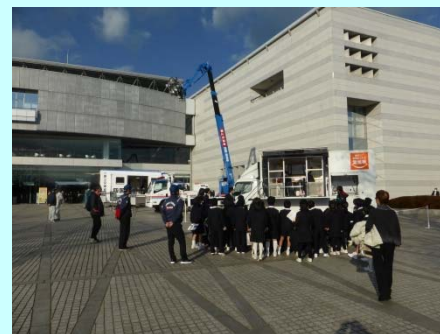
地震を想定し防災行動を体験



対策本部車見学



照明車の操作体験



地震体験車で揺れを体験